

海外安全対策情報（平成26年度第2四半期）

フロリダ州における平成26年度第2四半期（7月～9月）の安全対策情報は、次のとおりです。

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

報道等によれば、フロリダ州では銃器を使用した殺人や強盗事件等の凶悪犯罪が多発しています。また、車上ねらいや置き引き等の窃盗事件、米国内国歳入庁（IRS）を騙る振り込め詐欺事件等の発生も多いことから警戒が必要です。

2 凶悪犯罪の事例等

(1) 邦人の方が被害にあったという情報はありません。

(2) マイアミでは、昼夜を問わず恒常的に銃器・薬物に関わる犯罪が発生しています。特にダウンタウン北部の地区（リトル・ハバナ、リトル・ハイチ、モデルシティ、アラパタ）で、銃器を使用した強盗事件等が多発しています。

(3) 犯罪事例

ア 7月10日午後5時30分頃、リバティシティ地区の路上で牧師の男性（67歳）が2人組の強盗に襲われ、金品が強奪された。牧師は犯人に射殺された。

イ 7月11日午前1時頃、サウスウエスト地区でピザ宅配業の男性が、客との待ち合わせ場所で待っていたところ、覆面をした男性2名に襲われ、金品を強奪された。被害者は現場から逃げようとした際に拳銃で撃たれ負傷した。

ウ 8月9日午前9時頃、ノースビーチ地区の路上で男性（60歳）が2人組の男性に襲われ、射殺された。

エ 8月15日朝、アラパタ近郊で現金輸送車が襲われ、犯人は警備員の男性（72歳）を道路にうつ伏せにさせ、拳銃で足を撃ち、現金を強奪した。

オ 9月14日午後11時頃、モデルシティ地区で男性（19歳）が自宅前路上で拳銃で数発撃たれ死亡した。

カ 9月28日午前2時頃、リバティシティ地区のバーで銃撃事件が発生し、若者15名が銃で撃たれ負傷した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

当該事件の情報はありません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

当該事件の情報はありません。

5 対日感情

対日感情は、概ね良好と思われます。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

特段、問題となる情報はありません。